

科目名	保育内容（造形表現）						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
演習	選択	2	1	後期			
担当者名	原井 輝明 重村 美帆	関連する資格	幼稚園教諭二種免許 必修 保育士資格 必修				
授業概要 幼児のかく活動・つくる活動の発達段階を知るとともに、豊かな感性や表現力を育てるための教材研究やそれに伴う指導方法などを理解する。また、幼児を取り巻く環境に興味や関心を持たせ、身近なものや自然を取り入れ、遊びを発展させていく指導方法について学ぶ。そして、幼児の視座に立ち、結果より過程を大切にする表現感を身につける。							
到達目標 表現のねらいと内容を理解し、かく・つくるの発達段階、幼児画の特徴を把握し、表現の実践や身近な物を使っての指導案の立案と実践が行えるようになる。また材料の工夫や用具を使いこなせるようにする。			成績評価方法 定期試験、レポート、授業への意欲・態度、作品による総合評価				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合(%)
定期試験（中間・期末）	○	○					60
小テスト、授業内レポート							
宿題、授業外レポート							
授業態度・授業参加度					○		10
プレゼンテーション							
グループワーク			○	○			10
演習	○	○	○	○	○		20
実習							
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1) 幼児の視座に立った造形 遊びを中心にした表現観・幼児の心のよみとり							
2) 幼児造形表現の理解・かく・つくるの発達段階 表現の実践 発達段階における特徴・個人差について知る							
3) 幼児画の特徴 子どもの成長上、自然発生的表現としてうけとめる							
4) 表現のねらいと内容（幼稚園教育要領・保育所保育指針）				小テスト			

5) 造形教育の方法	
6) 材料用具 材料や用具の扱いについて知る	
7) 壁面製作 (比率・材料)	
8) 表現の実践 「ペープサートづくり」	グループワーク
9) 表現の実践 「ペープサート」の模擬保育	レポート
10) 身近な物を使っての指導計画の立案「お菓子の家づくり」	グループワーク
11) 「お菓子の家づくり」の模擬保育演習	レポート
12) 自然・廃材利用の指導計画の立案「年齢別の鬼の面づくり」	グループワーク
13) 自然・廃材利用の指導計画の立案「年齢別のおひなさま製作」	グループワーク
14) 「年齢別の鬼の面づくり」の模擬保育演習 「年齢別のおひなさま製作」の模擬保育演習	レポート
15) 共同製作 (おもいで) グループごとに進級壁面製作	グループワーク
授業外学習	
<ul style="list-style-type: none"> ・壁面構成の案を毎月提出してもらいます (季節・比率・材料の工夫をして)。 ・毎回折り紙製作をしますので、実践で使えるようにしてください。 	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
「新造形表現<理論・実践編>」花篤實他編 (三晃書房) 「幼稚園教育要領」(文部科学省) 「保育所保育指針」(厚生労働省)	造形表現 I ~IV
備考	
保育の現場に立つという気持ちと毎回の授業で大切なポイントをつかむこと。 必要な材料は必ず持参してください。 【オフィスアワー】原井輝明 harai@ube-c.ac.jp	